

中村 圭介 (1952-

【専門分野】 労使関係論

【社研在任期間】 1996年4月～2015年3月

【名誉教授就任】 2015年6月

【経歴、及び社研在任中の活動の概要、業績一覧】については
社研年報 No.52(235頁～239頁) をご覧ください。

<http://jww.iss.u-tokyo.ac.jp/report/pdf/52/52.pdf>

【名誉教授就任後の活動】 2017年12月25日現在

〈職歴〉

2015年4月～ 法政大学大学院連帯社会インスティテュート教授

〈学会・社会における活動〉

2015年4月～ 公益社団法人 教育文化協会理事、Rengo アカデミー教務委員長

2015年4月～ 公益財団法人 連合総合生活開発研究所評議員

2015年4月～ 連帯社会研究交流センター センター長

〈主な研究業績〉

論文：

1. 「人材ポートフォリオの編成－スーパーと百貨店の事例から－」（査読有）日本労務学会誌第16巻第1号、2015年6月、pp.4-20
2. 「長時間労働からの脱出は労働組合の力で」国際経済労働研究 Vol.70, No.9、2015年9月、pp.7-13
3. 「株主価値最大化をもたらすもの－労使関係論から」（南雲智映との共著）東京大学社会科学研究所・大沢真理・佐藤岩夫編『ガバナンスを問い直すⅡ 市場・社会の変容と改革政治』東京大学出版会、2016年11月、pp.113-142
4. 「書評：飯島和紀『労働組合職場組織の交渉力－私鉄中国広電支部を事例として』」大原社会問題研究所雑誌 No.699、2017年1月、pp.69-74

〈学会・セミナー等報告〉

1. 2016.6.26 日本労務学会第46回全国大会統一論題「雇用システムの新展開－雇用ポートフォリオの理論から実践へ」で「雇用ポートフォリオの編成原理－事例研究からモデルを」を報告
2. 2017.10.28 第135回社会政策学会共通論題「正社員の労働時間、非正社員の労働時間」

で「労働時間をめぐるルールについての一試論」を報告

〈ウェブ情報〉

1. 法政大学大学院連帯社会インスティテュート

<https://www.hosei.ac.jp/gs/kenkyuka/rentai/index.html>

2. 法政大学－法政大学学術研究データベース

<http://kenkyu-web.i.hosei.ac.jp/Profiles/34/0003325/profile.html>